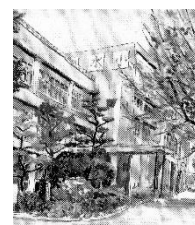




校訓

なかよく
つよく
しんけんに



菊池市立
泗水小学校
学校だより
第 10 号
R3.8.31
発行
校長
工藤竜一

学校教育目標

「仲良く」「強く」「真剣に」学ぶ泗水っ子の育成
「そろえる」「続ける」チーム泗水・
オール泗水を通して

夏休みはいかがお過ごしでしたか。子供たちは、楽しい思い出をつくり、充実した毎日を送ることができたでしょうか。

新型コロナウイルスの感染拡大により、熊本県にまん延防止等重点措置が発令されている中で、前期後半開始となりました。

菊池市内の小・中学校は、市内の感染状況や児童生徒の学びの保障、心身の健康等を総合的に考慮して、予定通り学校を再開しました。本校では、感染リスクが高い学習活動を行わないことや昼食・昼休みの時間短縮など、感染対策を徹底したうえで教育活動を行っています。しかし、まん延防止等重点措置の期間について、学校行事は内容の変更や中止または延期にすることがあります。特に、保護者や地域の方に来校いただく行事については、当面、開催を見合わせる方向です。

感染リスクが高い状況ですので、家族に発熱等の風邪症状がある人がいる場合は学校を休ませるなど、感染予防にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。なお、ご相談等がありましたら、遠慮なく学校へ連絡をお願いします。

オンライン授業実施に向けての取組

新型コロナウイルス感染拡大の状況から、学校関係者の感染により、休校等の措置がいつ必要になるかわからない状況です。そこで、児童用タブレットを持ち帰って、学校と自宅をつないだオンライン授業ができる体制を早急に構築したいと思います。

九月三日（金）までに、オンライン授業に必要なタブレット操作を学校で練習します。そして、九月六日（月）は、四時間授業（弁当なし）で下校し、午後三時から、学校と自宅をつないでオンラインで五時間目の授業を行います。うまくつながらないなど課題も出てくるかと思いますが、試行を行い、授業ができる体制づくりを行いたいと思います。

保護者の皆様に、WiFi接続などご協力をいただくことになるかと思いますが、よろしく願います。なお、詳しい内容については、八月二十七日に配付しました通知をご覧ください。

☆前期後半開始全校集会の校長講話☆

8月25日（水）の全校集会も、新型コロナウイルス感染症対策のためリモートで行いました。校長講話の概要は、次のとおりです。



○ 夏休みは、命に関わるような大きな事故やけがなく、みんな元気に前期後半がスタートできることをうれしく思います。前期後半開始集会の様子

まず、泗水小の校訓に沿って、次の3つのことを頑張りましょう。

- ① 「なかよく」…相手の気持ちを考えて行動する力をつけましょう。
- ② 「つよく」…最後まで続けてやりきる力をつけましょう。
- 新型コロナウイルス感染症対策は、自分ができることをやりきりましょう。
- ③ 「しんけんに」…自分の考えを伝え合い、課題を解決する力をつけましょう。

次に、私たちを支えてくれる人に感謝の気持ちを持ちましょう。東京オリンピックでは、メダリストの多くが、「コロナ禍でオリンピックを開催していただき、ありがとうございました。」と、メダルを獲得した喜びより先に、感謝の気持ちを述べていたことが心に残りました。

私たちが毎日、学校で学んだり、遊んだりできるのも、家族、友達、先生方など多くの人たちのおかげです。すべてに感謝する気持ちを持ちましょう。